

消防だより

今年の出動など(累計)

有田川町消防本部 ☎52・5950
 吉備金屋消防署 ☎52・5950
 清水消防署 ☎25・1243

火災 : 4件
 救急 : 465件
 救助 : 3件
 (平成31年4月30日現在)

病院紹介(和歌山県救急医療情報センター) ☎073・426・1199

危険物安全週間

6月2日(日)～6月8日(土)の期間、危険物安全週間が実施されます。

ガソリン・灯油・塗料などをはじめとする危険物は、事業所などで幅広く利用されるとともに、私たちの生活になくてはならないものとなっております。その保安に対する重要性はますます増大しています。

消防署では、6月中にガソリンスタンドや危険物を取り扱う事業所に対し立ち入り検査を実施し、自主保安体制の確立を積極的に呼びかけるとともに、危険物に対する意識の高揚と啓発を推進します。

熱中症

熱中症を知って、しっかりと予防し、楽しい夏を過ごしましょう。

● 熱中症とは

温度や湿度が高い中で、体温の調整機能が働かなくなり、体温上昇・めまい、ひどいときには意識の異常など、さまざまな症状を起こす病気のことです。

● 予防のポイント

部屋の温度・湿度をこまめにチェックし、室温が28度を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使用しましょう。

喉が渇かなくても、こまめに水分補給をしましょう。

涼しい服装を心掛け、日よけ対策を実施しましょう。



地域で活躍 消防団

消防団員は、消防署に勤務する消防員とは異なり、火災や大きな災害が発生した場合に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を生かし、消火活動や搜索、救助活動などを行う非常勤特別職の地方公務員です。



消防団・消防署が合同で山林火災対応訓練を行ったときの様子(左写真=清水消防署、消防団清水支団第9分団)(右写真=吉備金屋消防署、消防団吉備支団第1・2・3・4分団)

その団員が所属する消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関で、平常時・非常時を問わず、その地域に密着し、住民の安全と安心を守るという重要な役割を担っています。

有田川町消防団は旧3町が合併したことを受け、一つの消防団として組織され、管轄面積も広いことから、旧町単位に支団長が配置されています。

地域住民の生命、身体、財産を守る消防団活動にご理解とご協力をお願いいたします。

有田川町消防団組織図

